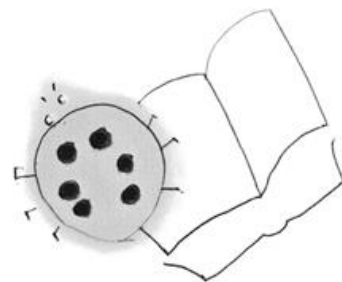


# 日本点字図書館利用案内

2018年4月



- <開館日> 火曜日～土曜日
- <開館時間> 午前9時～午後5時
- <休館日> 日曜日・月曜日、祝日、夏期、年末年始
- <所在地> 〒169-8586 東京都新宿区高田馬場1-23-4
- <電話> 図書情報課直通 03-3209-2442  
図書情報課IP電話 050-3803-6892  
代表 03-3209-0241
- <FAX> 03-3209-2431
- <ホームページ> <http://www.nittento.or.jp/>



イメージキャラクター ロクホシくん  
(全盲のイラストレーター エム ナマ工作)

# 【図書館サービスの利用】

## ■利用登録

図書館を利用するには利用登録が必要です。視覚に障害をお持ちの方、活字を読むことが困難な方であればどなたでもご利用いただけます。その他、視覚障害者関連の団体・学校・施設の登録も受け付けています。来館または電話でご登録ください。なお、原則として登録なさるご本人がお申し込みください。

## ■サービスのご案内

### 1. 図書・雑誌の貸出

#### (1) 図書

##### 点字図書

標準点字、点字サイズの大きなL点字があります。点字の絵本や地図、墨字が併記されているもの等もあります。

##### 録音図書

録音図書には次の6種類があります。

- 音声デイジー図書(DAISY: Digital Accessible Information System)

再生には専用のデイジー再生機が必要です。デイジー再生機は日常生活用具給付制度候補品目です。申請を希望される際は用具事業課にご相談ください。また、専用ソフトを使用することでWindowsパソコンでも聴くことができます。

当館で所蔵している9割以上が朗読者の声による音声デイジー図書です。

- **テキストデイジー図書**

音声デイジー図書が音声データを基に作られているのに対し、テキストデイジーは文字データを基に作られており、音声デイジー図書よりも短い期間で製作することができます。再生には、合成音声読み上げ機能を利用するため、想定された読みとは異なる読み上げ方をする場合があります。

テキストデイジーは貸出資料としてではなく、後述のサピエ図書館からご自身でのダウンロードや、ダウンロードサービスからご利用いただけます。

- **マルチメディアデイジー図書**

音声とテキストデータ、そして挿絵等のデータを基に作られたデイジー図書です。Windowsパソコンに専用ソフトをインストールして使用することで、文字・画像・音声を同時に再生させることができます。

- **シネマ・デイジー**

音声デイジー図書の一つで、映画の場面を解説した音声と、映画本編の音声を収録したものです。映像を見ることはできませんが、専用のデイジー再生機で映画本編の音声と解説を聞くことができます。

- **テレビ・デイジー**

音声デイジー図書の一つで、NHK(日本放送協会)の許可を得て、音声解説付きで放送されたテレビ番組を録画してデイジー編集したものです。朝の連続テレビ小説や大河ドラマ、落語、ドキュメンタリー等の番組があります。

- 一般CD

一般のCD再生機で聴くことができる録音図書です。

## (2) 雑誌

- 点字雑誌

各点字出版所から出ている点字雑誌の他、サピエ図書館からダウンロードできる点字雑誌を選んで所蔵・貸出しています。

- 録音雑誌

音声デージー『にってんデジーマガジン』を毎月発行しています。1枚のCDに、デージー編集した「にってんボイス」、「ブックウェーブ」、「ニュー用具タイムズ」、「ホームライフ」、「医学研究」、「文藝春秋」等を収録しています。お申し込みいただいた方に毎号お送りするもので、CDの返却は不要です。『にってんデジーマガジン』は後述のサピエ図書館でも配信しています。

## (3) 貸出のお申し込み

来館、電話、手紙(点字・墨字＝点字に対する普通文字)、FAX、インターネットのいずれかでお申し込みください。インターネットをご利用になれる方は、日本点字図書館ホームページから蔵書検索(Web OPAC)ができます。検索した図書の貸出申し込みをするには、ユーザーIDとパスワードが必要ですので、事前に別途お申し込みください。なお、メールでの貸出の希望は受け付

けていません。お申し込み後の図書の受け渡しは来館または郵送となります。

お申し込みの際は次の事項を必ずお知らせください。

- ① 氏名
- ② 在住の市区町村名
- ③ 希望する図書の種類(点字か録音か)
- ④ 図書名と著者名

#### (4) 貸出タイトル数と貸出期間

1日にお受けするタイトル数は点字図書が3タイトル、録音図書が10タイトルまでです。

貸出期間は点字、録音図書ともにお手元に届いてから2週間です。ただし、点字の学習参考図書は3カ月の貸出ができます。

なお、次に予約している方がいなければ2週間の貸出延長も可能ですのでご相談ください。

#### (5) 目録・新刊案内

図書を選ぶために便利な目録を販売しています。目録は点字図書用、録音図書用に分かれており、点字図書目録は点字版、録音図書目録には点字版と音声版があります。なお、この目録は貸し出すこともできます。

また2カ月に1度、図書の新刊案内や図書館からのお知らせを掲載した情報誌(にってんブレイル、にってんボイス)を発行しています。定期購読のお申し込みをいただいた方に郵送していますので、希望の方はお問い合わせくだ

さい。

目録・新刊案内の種類等、詳細につきましては別紙の「目録価格案内」をご覧ください。また、目録と新刊図書案内の点字版についてはホームページ上から点字データをダウンロードして利用いただくこともできます。

<http://www.nittento.or.jp/service/table/index.html>

その他、シネマ・デイジーのタイトルだけを掲載したシネマ・デイジー目録も、ご希望の方に販売しております。当館が所蔵するシネマ・デイジーのタイトルをすべて収録したもので、墨字版・デイジー版・点字版があります。シネマ・デイジー目録の貸し出しは行なっておりません。

## (6) 他館の図書の貸出

東京都に在住・在勤・在学の方に、全国の図書館から図書や雑誌を取り寄せて貸出を行っています。1日にお受けするタイトル数は他館の図書の場合、点字図書は1タイトル、録音図書は3タイトルまで利用できます。なお、東京都以外にお住まいの方はお近くの点字図書館または公共図書館にご相談ください。

## (7) 郵送での貸出・返却

貸出は無料です。図書の郵送料金もかかりません。ただし視覚障害以外の個人の方のご利用は来館での貸出提供のみとなります。

返却の際は宛名カードを裏返し、点字の凸面を表にしてポストまたは郵便局からご返送ください。点字図書には最初の巻の扉に「通信袋」が挟んであります。次回の希望や質問はこの通信袋の中に入れてください。

## (8) その他

- ご利用の際に伺った個人情報には当館のサービス提供及び、運営の目的以外には使用いたしません。
- 住所や電話番号等、登録事項が変更になる際は、その旨をお知らせください。市町村合併で住所が変更になる場合もご連絡ください。
- 図書の紛失や破損等の事故があった場合はご連絡ください。その際、再度貸出が必要かどうかもお知らせください。また、図書は破損箇所がわかるようにして、そのままご返送ください。
- プライバシー保護のため、貸出中の図書のタイトル等の利用状況について、本人以外の方に公開することはできませんのでご了承ください。
- 当館で取り扱う録音図書の多くは、著作権法第37条第3項に基づき制作しているものです。お借りになった本人以外のご利用はお避けください。
- 点字図書のバインダーについて、リングから本文の点字用紙を外してお読みになることはお控えください。
- 図書を読みながらの飲食・喫煙について、しみやにおい等がページやCD・ケースに付く場合がありますので、ご遠慮ください。

## 2. ダウンロードサービス

インターネットを経由した配信図書の利用がご自身では難しいという方を対象に、点字図書や録音図書(デイジー形式)データのダウンロードサービスを行っています。ご自身で用意していただいたメディアに図書をダウンロードしてお送りするため、長期の予約待ちや返却期限はありません。ご自分のペースでゆっくり読書を楽しむことができます。サービスに対応する機器等、詳しくは別途「ダウンロードサービスの利用案内」をご覧ください。

サービスのご利用開始には手続きが必要です。お申し込み、お問い合わせは図書情報課までご連絡ください。

## 3. サピエ図書館

サピエ図書館は、全国視覚障害者情報提供施設協会(全視情協)が運営する視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」のサービスのひとつで、インターネットを経由して点字・録音図書の配信を行っています。当館で製作した図書の多くは、サピエ図書館で配信されています。また、全国の点字図書館等の蔵書の検索・利用が可能です。

東京都に在住・在勤・在学の方でご加入を希望される方は図書情報課までご連絡ください。東京都以外にお住まいの方はお近くの点字図書館にご相談ください。

サピエ <https://www.sapie.or.jp/>



## 4. レファレンスサービス

図書や資料の検索、視覚障害関係の施設・団体等の紹介を行う情報提供サービスです。点字・録音図書は全国の点字図書館・公共図書館の蔵書の中からお探しします。調査内容によっては時間を要する場合がありますのでご了承ください。

ご利用の際は、来館、電話、手紙、FAX、メール等で図書情報課レファレンス担当までご連絡ください。なお、メールをご利用の場合は送信・受信ともにファイルの添付はできません。

レファレンスサービス メールアドレス:reference@nittento.or.jp

## 5. プライベートサービス

### (1) 専門対面リーディングサービス

専門図書や資料を閲覧室でお読みします。ただし個人宛の手紙等プライバシーにかかわる資料は除きます。図書・資料はご自身でご用意ください。視覚障害者等、活字で書かれた文字を読むことが困難な方で、当館に来館可能であればどなたでもご利用いただけます。録音用にテープレコーダーとプレクストークを用意していますが、操作はご自身でお願いいたします。

ご利用は予約制です。当館の休館日を除いた3日前までにご予約ください。利用時間は開館日の9時30分から16時30分の間で、原則として1回2時間、1日3回までです。

## (2) 希望点訳・個人朗読

東京都に在住・在勤・在学の視覚障害の方のみご利用になれます。当館または他の点字図書館に蔵書がない教養図書等を点訳・録音します。図書・資料はご自身でご用意ください。ただし、図表・写真が多いもの、辞書・事典類、個人情報明記されているもの等、製作をお受けできないものがあります。

点訳・録音にかかる費用は無料です。お渡しする形態に応じて実費がかかります。

## 6. 視覚障害関連活字資料室(奥村文庫)

視覚障害に関する著述や視覚障害者自身が著した活字資料を収集し、閲覧・レファレンスサービスを行っています。視覚障害の方で資料の閲覧を希望の際は、専門対面リーディングサービスと合わせてご利用ください。なお、資料の貸出は行っていません。また、インターネットでの資料検索が可能です。

奥村文庫 資料検索 <http://lib.nittento.or.jp/cs2/>

## 7. 視覚障害者のためのIT教室

目的別に2種類のコースを設置しています

(1)ご自身でパソコンやiPhone・iPad等のiOS端末を活用できるまでを目標とした初心者向け操作講習(有料)

(2)パソコンやiOS端末で何ができるのかを紹介する体験クラス(土曜日無料)

いずれも1対1の完全個別指導です。詳しくは自立支援室

(03-3209-0241:代表)までお問い合わせください。なお当教室は受講者への直接指導のみで、電話等によるパソコン等の操作やソフトの購入に関するアドバイス、特定のソフトの操作説明等のサポートは行っていません。

# 【日本点字図書館のその他の事業】

## ■視覚障害者用具の販売・斡旋

日常生活を安全で便利にするための用具、補装具・日常生活用具、その他視覚障害関連の活字図書等を販売・斡旋しています。全国を対象に通信販売も行っています。なお、デイジー録音再生機、ブレイルメモ等各種体験会を定期的で開催しています。詳しくは用具事業課(03-3209-0751)までお問い合わせください。

## ■指定特定相談事業および自立訓練(機能訓練)事業

相談事業では、障害福祉サービス受給者証の申請に必要な「サービス等利用計画」の作成、日常生活についてのお困りごと、福祉に関する様々な問題について相談に応じ、必要な情報の提供と助言を行います。

また、自立訓練では、主に以下の訓練を提供します。

- 歩行訓練
- 点字の読み書き訓練
- パソコンや iOS 端末等の操作訓練
- 日常生活技術訓練
- ロービジョン訓練(拡大読書器、ルーペ等の選定と使い方)

詳しくは自立支援室(代表 03-3209-0241)までお問い合わせください。

## ■点字図書頒布

古典や名著・点字に関する図書等を網羅した約1,200タイトルの点字図書を頒布しています。図書の価格については、点字版と墨字版の「点字頒布図書価格表」を用意しています。点字製作課(03-3209-0671)までお問い合わせください。

## ■各種点字印刷物の製作

企業・地方自治体等から依頼を受けて、広報誌や商品案内等、視覚障害者への情報提供・情報保障に役立つさまざまな文書・資料の点訳と点字印刷を行っています。詳しくは点字製作課(03-3209-0671)までお問い合わせください。

## ■触図等点字サインの製作と監修

企業・地方自治体等から依頼を受けて、点字案内板や触知案内図等各種点字サインの製作・監修を行っています。また、視覚障害者が使いやすい商品企画等の相談にも応じています。詳しくは点字製作課(03-3209-0671)までお問い合わせください。

## ■各種録音物の製作

企業・地方自治体等から依頼を受けて、声の広報誌や商品カタログ等の視覚障害者向け録音物の製作を行っています。詳しくは録音製作課までお問い合わせください。

## ■募金活動

社会福祉法人日本点字図書館は民間団体であり、事業は国や東京都からの委託費のほか、皆様からのご支援によって支えられています。

以下に当館をご支援いただくための方法をご紹介します。

- チャリティイベントへのご参加

チャリティ映画会を年に2回、チャリティコンサートを年に1回開催しています。チケット販売の収益が、当館の運営費につながります。

- 書き損じはがき、不要なCD・DVDのご寄贈

書き損じはがきは、郵便局で新しい切手に交換し、通信費として活用いたします。また、ご不要なCD・DVDは、専門業者に買取を依頼し、その売上げ金が当館の運営費につながります。

- 日本点字図書館カード(クレジットカード)

ご入会いただくとイオンクレジットサービス株式会社から当館に 1000 円の助成金が支払われるとともに、直営加盟店でお買い物をされると、お買い物金額 1000 円につき 4.5 円が当館に寄付されます。ご入会いただくだけで、当館にご支援いただけます。

- ご寄付

ゆうちょ銀行へのお振り込みや、インターネットによるクレジットカード決済等で、当館にご寄付いただく方法です。ご希望のかたには、氏名・住所等を記入した振込用紙(送金手数料不要)をお送りいたします。

※当館へのご寄付は特定公益増進法人に対する寄付として一定の要件の下に税制上の優遇措置を受けられます。年間の寄付金額の合計が 2,000 円を超える場合、所得控除または税額控除が適用されるほか、お住まいの地域によっては住民税の控除対象になります。

なお、ご寄付の有無は当館の利用には関係ございません。



創立者 本間一夫(平成15年没)

日本点字図書館は

昭和15年11月10日

全盲の青年、本間一夫により創立されました。

「あまねく盲人に読書のよろこびを」の想いを引き継ぎ

時代やニーズの変化に応じた

より良いサービスの提供を目指しています。

<苦情への対応及び個人情報保護について>

当館への苦情並びに個人情報に関する相談の受付は、法人苦情解決委員会が行います。また苦情解決責任者は、苦情解決委員会委員長とします。

社会福祉法人日本点字図書館は、当法人が保有する個人情報の重要性を認識し、その適正な保護のために、自主的なルール及び体制を確立し、個人情報保護に関する法令その他関係法令及び厚生労働省のガイドラインを遵守し、利用者及び職員の個人情報の保護を図ることを宣言します。